中1 歴史 古代 一問一答（20問）　版N

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 紀元前3世紀に始皇帝が中国を統一し、万里の長城を築いた国を何というか

(2) 紀元前6世紀～5世紀ごろに、インドで仏教を開いた人物はだれか

(3) 弥生時代に、収穫した米をたくわえるためにつくられた、床を高くした倉庫を何というか

(4) 1世紀に倭の奴国の王が漢（後漢）の皇帝から授けられ、福岡県の志賀島で発見されたものを何というか

(5) 弥生時代につくられた、うすくてかたく、赤褐色の土器を何というか

(6) 群馬県にあり、相沢忠洋が石器を発見して日本に旧石器時代があったことを明らかにした遺跡を何というか

(7) 石の表面をみがいてつくった、新石器時代の石器を何というか

(8) 聖徳太子が建てたとされ、現存する世界最古の木造建築として知られる寺を何というか

(9) 中大兄皇子とともに蘇我氏をたおし、のちに藤原の姓を与えられた人物はだれか

(10) 古墳時代に朝鮮半島などから日本に移り住み、漢字や須恵器などの技術を伝えた人々を何というか

(11) 東大寺にあり、聖武天皇の遺品など、西アジアなどから伝わった品も収められている宝物庫を何というか

(12) 奈良時代に、口分田の収穫の約3%の稲を納めた税を何というか

(13) 奈良時代の末ごろにまとめられ、天皇から農民まで、さまざまな人の和歌を収めた歌集を何というか

(14) 随筆『枕草子』を書いた人物はだれか

(15) 唐から帰国後、比叡山に延暦寺を建てて天台宗を開いた僧はだれか

(16) 1086年に、幼い天皇に位をゆずって上皇となり、院政を始めた人物はだれか

(17) 桓武天皇から征夷大将軍に任じられ、東北地方の蝦夷の抵抗をおさえた人物はだれか

(18) 保元の乱のあと、平清盛が源義朝を破って勢力を強めるきっかけとなった争いを何というか

(19) 念仏を唱えて阿弥陀仏にすがり、死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う信仰を何というか

(20) 娘を天皇のきさきにし、「この世をば わが世とぞ思ふ」の歌をよんで摂関政治の全盛期を築いた人物はだれか

中1 歴史 古代 一問一答（20問）　版Nの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 紀元前3世紀に始皇帝が中国を統一し、万里の長城を築いた国を何というか　秦

(2) 紀元前6世紀～5世紀ごろに、インドで仏教を開いた人物はだれか　シャカ（釈迦・ガウタマ・シッダールタ でも正解）

(3) 弥生時代に、収穫した米をたくわえるためにつくられた、床を高くした倉庫を何というか　高床倉庫（高床式倉庫 でも正解）

(4) 1世紀に倭の奴国の王が漢（後漢）の皇帝から授けられ、福岡県の志賀島で発見されたものを何というか　金印（漢委奴国王の金印 でも正解）

(5) 弥生時代につくられた、うすくてかたく、赤褐色の土器を何というか　弥生土器

(6) 群馬県にあり、相沢忠洋が石器を発見して日本に旧石器時代があったことを明らかにした遺跡を何というか　岩宿遺跡

(7) 石の表面をみがいてつくった、新石器時代の石器を何というか　磨製石器

(8) 聖徳太子が建てたとされ、現存する世界最古の木造建築として知られる寺を何というか　法隆寺

(9) 中大兄皇子とともに蘇我氏をたおし、のちに藤原の姓を与えられた人物はだれか　中臣鎌足（藤原鎌足 でも正解）

(10) 古墳時代に朝鮮半島などから日本に移り住み、漢字や須恵器などの技術を伝えた人々を何というか　渡来人

(11) 東大寺にあり、聖武天皇の遺品など、西アジアなどから伝わった品も収められている宝物庫を何というか　正倉院

(12) 奈良時代に、口分田の収穫の約3%の稲を納めた税を何というか　租

(13) 奈良時代の末ごろにまとめられ、天皇から農民まで、さまざまな人の和歌を収めた歌集を何というか　万葉集

(14) 随筆『枕草子』を書いた人物はだれか　清少納言

(15) 唐から帰国後、比叡山に延暦寺を建てて天台宗を開いた僧はだれか　最澄（伝教大師 でも正解）

(16) 1086年に、幼い天皇に位をゆずって上皇となり、院政を始めた人物はだれか　白河上皇（白河天皇・白河法皇 でも正解）

(17) 桓武天皇から征夷大将軍に任じられ、東北地方の蝦夷の抵抗をおさえた人物はだれか　坂上田村麻呂

(18) 保元の乱のあと、平清盛が源義朝を破って勢力を強めるきっかけとなった争いを何というか　平治の乱

(19) 念仏を唱えて阿弥陀仏にすがり、死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う信仰を何というか　浄土信仰（浄土教 でも正解）

(20) 娘を天皇のきさきにし、「この世をば わが世とぞ思ふ」の歌をよんで摂関政治の全盛期を築いた人物はだれか　藤原道長